

Trans-Sagami Yacht Race 2020

ジュリー ポリシー

2020年8月21日

1. 事故の無い安全なレースが展開されることを本大会の第一目標とする。
尚、重大な事故を起こした場合は、レース委員会に速やかに報告して頂くことを求める。
2. 併せて 参加艇、選手に満足して頂ける大会になることを願い、心掛ける。
3. プロテスト委員会は、基本的に艇に対しては抗議を行わない。
但し、RRS 2 (公正な帆走)、RRS 69 (重大な不正行為) に抵触する可能性の有る場合には、プロテスト委員会は抗議することも考慮する。
尚、抗議に値するルール違反を目撃、情報を入手した場合には、プロテスト委員会に報告して頂くことを求める。
4. 裁量ペナルティ【DP】に付いては World Sailing の指標に基づいて対応する。 (* NP に関しては 10% の得点ペナルティとする。)
5. 抗議、救済要求の有効性の判定にあたっては、RRS, SI も含め、定められた手続きを厳格に適用する。
6. レース運営等でルール上の問題点等がある場合は、その問題をなるべく早く回避、解決できるように、レース委員会等と緊密に連絡を取ることを心掛ける。

以上

プロテスト委員長 榛葉 克也